

令和元年度 ポニーの会 事業報告

1. はじめに

働き方改革がうたわれはじめ、ポニーの会でも人事制度改革を行うこととなった。改革によって職場環境を整え、仕事に対してさらに意欲が沸くような人事制度を人事担当コンサルタントに半年間アドバイスを受けながら考えて来た。新たな人事制度が出来上がり、全職員に周知できるようにコンサルタントから2日に分けて説明した。

また茨城県から派遣されたアドバイザーに入ってもらい就労継続支援B型のカフェ部門に工賃向上のアドバイスを受けることになった。ポニーズカフェでは来客数を増やすために様々なイベントを企画した。改元記念として「令和 2019.5.1」の刺繍を施したハンカチを先着50名の方に配り、お客様と共に令和への改元を祝った。8月にはリボンとりで側の都合でカフェを囲む壁が設置されたので、それを機に地元の家具屋から大きなテーブルやイスを購入しリニューアルオープンした。お客様からも「落ち着いた雰囲気がいいねえ」との感想をいただいた。さらに、手芸サロンの皆さんに協力していただき期間限定のフェアを催し、目新しい物を並べる様にした。売り上げを伸ばすには新たなメニューの開発が必要とのアドバイスをいただき、ドリンクメニュー・ランチメニューを工夫するなどして来客数アップをめざし、ひと月に80万円以上売り上げた月もあった。

また、令和2年1月より理学療法士が来てくれることになり、利用者さん一人一人の身体面に着目して身体能力を評価し個別のアプローチをし、より専門的な支援ができるようになった。

令和1年度は利用者88名を職員総勢85名で支援にあたった。

2. 令和元年度 事業計画に対する実績

(1) 各事業計画に対する定員

ポニーの家多機能 (合計 50 人)	2019 年 4 月以降
生活介護	27 人
自立訓練 (生活訓練)	7 人
就労移行	6 人
就労継続 B 型	10 人

ポニーの家生活介護	2019 年 4 月以降
生活介護	20 人

ケアホーム夢未来 (合計 14 人)	2019 年 4 月以降
夢	7 人
未来	7 人

(2) 健全な事業運営

- ① 利用者数の推移・・・2019年4月より3名の方が通所され、2019年9月よりさらに1名の方が通所されるようになった。
- ② 職員研修・・・職員としての意識向上・レベルアップのため、各種研修・講習会・会議に参加した。

日時	名称	参加人数
4/24	取手市自立支援協議会（地域で活動する部会）	1名
5/13	FMIカフェ実務トレーニング	2名
5/21	軽減税率対応セミナー（キャッシュレス支援）	2名
5/23・24	新任職員研修	1名
5/27	認定調査研修	2名
6/6・7	強度行動障害支援者基礎研修	1名
6/20	接遇マナー研修（中堅）	1名
6/20	給与規定改定セミナー	1名
7/3	取手市自立支援協議会（地域で活動する部会）	1名
7/8・9	キャリアパス対応初任者研修	1名
7/16・17	強度行動障害支援者研修（実践編）	1名
7/22	業務改善研修	1名
7/23・24・29	就業支援基礎研修	1名
7/25・26	社会福祉士実習指導者講習	1名
7/27	茨城日赤救急救命講習	1名
7/29	福祉施設士会総会	1名
8/19	支援記録の書き方	1名
8/22	感染症研修会	1名
8/22	（内部研修）「障害の種類と特徴」	25名
8/28	取手市自立支援協議会（全体会）	2名
9/5	精神障害者相談支援実務者研修	1名
9/11	食品衛生責任者実務者講習会	1名
9/12	（内部研修）強度行動障害支援について	29名
9/12・13	防災士研修	1名
9/14・15・16	相談支援現任者研修	1名
9/15・16・17	社会福祉法人会計実務講座入門コース	1名
9/19	レクリエーション基礎研修	1名
9/20	相談員交流会	2名
9/25	サービス管理責任者研修	1名
9/27	パートタイム、有期雇用労働法説明会	2名
10/1	メンタルタフネス中級	1名

10/10	安全運転管理者講習	1名
10/15	(内部研修) 接遇マナーについて	21名
10/16	人材確保につなげる広報研修	1名
10/16	虐待防止・権利擁護研修	1名
10/16	食品衛生管理責任者講習	1名
10/21~10/23	会計実務講座 初級	1名
10/23	河内町相談部会	1名
10/28	虐待防止・権利擁護研修	2名
10/30	農協主催の農業研修会	2名
11/1	とりでコミュニティケア勉強会	1名
11/11	地域ささえ合い推進協議会	1名
11/18	強度行動障害事例報告会	1名
11/18	摂食及び嚥下に関する基礎研修	1名
11/20~11/22	会計事務講座 中級	1名
11/22	龍ヶ崎連絡協議会	2名
11/27	リコーセミナー	1名
11/28	(内部研修) 支援記録の書き方について	29名
12/14	(内部研修) 自閉症の特性と個別化	42名
12/19	発達障害者支援セミナー	2名
12/20	虐待防止・権利擁護研修	1名
1/15	(内部研修) 福祉サービスの種類と支援区分	27名
1/1516	サービス管理責任者研修	1名
1/21	マルゼン パン講習会	2名
2/4	自立支援協議会 共生型施設見学 (我孫子)	1名
2/6	相談支援部会意見交換会	1名
2/7	社会福祉施設職員退職手当共済業務実務研修会	2名
2/10	自立支援協議会地域部会	1名
2/18	AED講習	38名
2/19	自立支援協議会	2名
3/26	(内部研修) 運動と姿勢	33名
合計	58種類の会議や研修に参加、延222名	

③ 各種会議

I.評議委員会・・・開催日 6/8、3/23 計2回

II.理事会・・・開催日 6/7、6/8、12/3、3/13 計4回

III.運営協議会・・・開催日 6/28 計1回

IV.職員会議・・・開催日 4/22 5/22 6/20 7/19 8/21 9/20 10/23

11/23 12/23 1/22 2/21 3/19

計12回

V.給食会議・・開催日	6月まで毎月第3水曜日、7月から毎月第2金曜日	計12回
VI.ケアホーム会議・・開催日	(夢) 4/2 4/5 12/18 1/29 (未来) 毎月第一月曜日	計4回 計12回
VII.その他・チーフ会議、チーム会議、運転手会議、利用者支援会議	適時	

④ 実習生受け入れ

6/3～6/7	友部特別支援学校	1名
6/10～6/14	伊奈特別支援学校	2名
6/10～6/14	美浦特別支援学校	2名
6/17～6/22	美浦特別支援学校	1名
6/17～6/22	伊奈特別支援学校	3名
10/7～10/11	友部東特別支援学校	1名
10/15～10/18	伊奈特別支援学校	2名
10/21～11/1	美浦特別支援学校	2名
10/21～10/25	美浦特別支援学校	1名

⑤ 他施設職員・特別支援学校先生実習・その他受け入れ

7/26	聖徳中学校パン調理実習	4名
8/1	伊奈特別支援学校先生体験	2名
10/4	藤代南中職場体験	3名
2/3～3/6	社会福祉士実習生	1名

⑥ 見学者

4/12	伊奈特別支援学校親子	1組
5/30	伊奈特別支援学校中等部	生徒26名、職員10名
6/10	伊奈特別支援学校親子	1組
6/13	伊奈特別支援学校取手地区PTA	8名
6/14	伊奈特別支援学校親子	1組
6/26	他施設利用の方	2名
6/27	聖徳中学生徒・先生	11名
7/16	守谷市施設利用の方・職員	13名
7/30	聖徳中学校先生	2名
7/31	伊奈特別支援学校親子	1組
8/26	伊奈特別支援学校親子	1組
	合計	11組 延べ82名

⑦ 土曜活動

日付	内容	利用者数	支援者数
----	----	------	------

4/13	3組に分かれてお花見（木原城址城山公園・美浦小貝川フラワーカナル・ふるさとふれあい公園・龍ヶ崎）	31	15
4/27	創作活動ピタゴラスイッチ	26	14
5/25	リクリエーション・班毎にファミリーレストランで食事	29	15
6/8	久賀公民館にてミュージックケア	26	14
6/22	「語ろう・広げよう・ふれあいの輪」に参加	22	12
7/6	小型・中型バスをチャーターして東京へ江戸東京博物館・お台場	42	21
7/27	調理実習（フルーツ寒天）・カラオケ	27	12
8/24	ホールにて夏祭り（ボーリング・射的。ダンスなど）	31	14
9/14	創作活動（折り紙・カスタネットづくり）	22	11

⑧ 施設整備

4/1	キュービクル点検（日本テクノ）
4/11	消防点検（ヒタチ電通）
4/20	エアコン清掃3台（サニクリーン）
4/21	ニッサンキャラバン送迎用車輛整備
4/24	ビックオープン菓子工房に整備
4/26	手工芸室ガラス取り換え
5/1	ケアホーム夢洗面所水漏れ修理
5/7	プロパンガスで使える発電機2台整備
5/11	エアコン清掃（サニクリーン）
5/13	ブロック塀改修工事（令和元年度施設整備防犯・防災対策補助金）
5/13	木積込み運搬処分
5/20	引きちがい書庫3台設置
5/25	エアコン清掃（広瀬誠商会）食品棟3台.菓子工房1台.旧棟厨房1台.本館ホール2台.本館厨房1台.手工芸室2台.
6/4	新棟デッキ補修工事
6/6	キュービクル点検（日本テクノ）
6/11	旧棟食洗器点検（ホシザキ）
6/18	食品棟衛生検査（ダスキン）
7/10	手工芸刺繍用ミシン1台整備
7/29	9人用ロッカー1台整備
8/2	ポニーズカフェ（テーブル・イス・雑貨整備）
8/6	食品棟浄化槽法定点検
8/9	ケアホーム夢乾燥機パッキン取り換え
8/13	お祭り用テント3基整備（後援会より寄附していただく）

8/27	食品棟浄化槽清掃
9/9	台風 15 号の影響でポニー門扉・カーポート屋根・食品棟駐車場フェンス・ケアホーム夢未来フェンスが倒れる。門扉・ケアホームフェンスは火災保険で修理
9/20	ニッサンキャラバン（24時間テレビ）リフト修理
9/20	福祉大臣クラウド契約（請求事務）
9/20	コンサルティング契約（人事関係）日本コンサルティング株式会社
9/30	ケアホーム未来ガスメーターの取り換え工事
10/3	おりこうブログソフトメンテナンス契約
10/4	トヨタアイシス（中古）送迎用車輛整備
10/10	ポニーズカフェ エアレジ設置
10/21	職員用パソコン 2台導入
10/24	福祉の森PCバージョンアップ
11/19	両開き門扉工事（台風で壊れた門扉を取替）
11/20	事務用パソコン 1台導入
11/27	ケアホーム フェンス工事（台風で壊れたフェンスを取替）
12/20	キャラバンスタッドレスタイヤ購入 1台分
1/10	ポニーズカフェ業務用電子レンジ購入（B型事業所作業用品等整備事業補助金）
1/20	AED（リコー）本館設置 既存AEDはケアホーム夢へ

* 1か月に1度ほど業者に床掃除を依頼。（本館・旧棟・食品棟・作業棟・新棟・ケアホームの汚れ具合をみて順番に清掃している）

* 職員駐車場、ポニー裏水路脇などを草取りを業者に依頼していたが、11月より職員が行うようになった。

3. 事業別活動報告

【1】ポニーの家多機能

1) 生活介護

活動報告

作業や余暇活動をとおして、生活能力の向上と健康維持を目指し、基本的な生活習慣を身に付け、請負作業やクッキー製造に取り組み、それぞれの能力や個性を十分に発揮し、社会参加の意識がもてるように支援してきた。

(内職請負作業部門)

チラシ入れを中心にシール貼、紐通し、季節製品等の作業を行ってきた。納期等に余裕がある時は、色々な作業に挑戦し能力の向上を図れるようにしてきた。一つの工程を細分化するなどして、できる部分を担当する等工夫をして支援をした。

(クッキー製造部門)

前年度に比べると忙しい印象だった。カフェやJA取手の納品や、イベントへの出荷量の増加、さらに支援が必要な利用者が増えたためと考えられる。一人一人に適した作業スキルの向上を目指し、

それぞれに適した声掛け等を考えながら支援した。

2) 自立訓練（生活訓練）

活動報告

身辺自立を目指し、日常生活能力の維持向上のための訓練、作業等の生産活動や文化活動をおし、生き生きとした質の高い生活が送れるように支援してきた。

（手工芸部門）

イベントや PONY'S CAFÉ のフェアなどに多く製品を出荷した。それぞれの能力に合わせて、ステンシル・さをり織・ミシン刺繍・ビーズ等の製品を作った。個々に合わせ説明の方法を変えるなどして支援した。

3) 就労移行支援

活動報告

就労を目指し、作業リズムを作れるように、それぞれの能力や個性を十分に発揮し、社会的自己実現のためにしっかりと基本的な生活習慣を身に付けそれらを維持向上できるように支援してきた。

（クリーン・農業部門）

高須体育館、桜が丘自治会の自治会館・集会所、高蔵寺の清掃の受託を中心におこなってきた。個々のペースを尊重し、みんなで作業に取り組めるように支援した。

（売店・きまま部門）

藤代庁舎、ポニーの家の利用者売店、利用者用の喫茶きままでレジや接客をした。接客の態度や言葉使いを身に付け、自信を持って接客できるように支援した。

4) 就労継続支援 B 型

活動報告

自分の役割を理解し、協力して作業できるよう多様な作業を提供し安定した動きを展開させ、高い工賃が得られるよう支援してきた。

（パン製造部門）

自分たちの作ったパンが、誰かの幸せにつながる喜びを感じてもらえるように支援した。夕方の利用者向けの販売では、販売前から列ができるほど人気である。

（菓子製造部門）

個々の能力が発揮できる環境を整え、協力して作業に取り組めるように支援した。利用者同士の仲間意識も芽生え、お互いに協力しあって作業することができるようになってきた。

（カフェ部門）

取手駅前リボンとりで 3 階の PONY'S CAFÉ では、利用者の働く場として日替わりで利用者が接客に携わった。丁寧な言葉使いや、大きな声で挨拶するなど基本的な接客マナーを身に付けられるよう支援した。常連のお客様との会話もできるようになり、カフェのスタッフとして自信を持って携わることができた。

（農業・クリーン部門）

種・苗から収穫するまでの工程を覚え、収穫・販売する喜びを感じられるように支援してきた。夏の暑い日の草取りや収穫は大変だったが、熱中症に気をつけて支援を行った。自分が育てた

野菜を収穫し販売することは、大きな喜びにつながった。クリーン作業では、外部からの受託を始め週に2回、マンション・アパートの共用部分の清掃を行った。外での作業は、常に見られていることを念頭に置き言動に気をつけながら丁寧な作業をした。また、給食後の食器洗浄作業も役割が決まっており、自分の役割をきっちりと果すことができた。

【2】「ポニーの家生活介護」

(箸作業部門)

個々の能力によって役割を決めて作業をしてきた。箸入れの全工程が出来る利用者も増え、充実してきた。受託業者のアオトプラス(株)さんのご配慮により仕事が途切れることもなかったが、作業が少なかった時はペットボトルでプランターを作り、ラディッシュを栽培して給食の食材とする事もあった。秋頃より同じくアオトプラスさんより、紙スプーンや紙フォークの袋入れの仕事を請け負った。慣れない仕事であったが利用者も徐々に慣れ、しっかり出来るようになった。

(生活ドルチェ部門)

身体機能維持向上のため、バイタルチェック、排泄、食事介助、訓練等を行ってきた。月2回の整体マッサージは1月で終了し、1月末より理学療法士そして3月末より作業療法士のリハビリが始まり、リハビリ部門の充実が図れるようになった。又7月、11月、3月には歯科検診を行った。精神面ではミュージックケアや創作活動、散歩等を通し、心のケアも行い、それぞれの利用者が心穏やかに楽しく過ごせる様支援した。10月には2回に分けて、利用者全員がバス遠足に参加し、乳製品の工場見学を体験することが出来た。

(製本印刷部門)

パソコン作業の中で能力に応じて仕事を配分し、個々のスキルも向上するよう支援に努めた。職員や外注の名刺等を受注し作成した。10月に新しい利用者1名もメンバーに加わり、パソコンの操作等のスキルを支援した。12月には年賀状印刷の注文を受け納品した。又ドルチェの利用者が作成した季節のちぎり絵をもとに、2020年のカレンダーを作成し販売した。とても好評であった。

(未来工房部門)

利用者それぞれの強みを見出し、色々な課題に挑戦してきた。ボールペン封入作業や厨房用のじゃがいも、玉ねぎ、人参等の皮むきのお手伝い等集中して取り組むことが出来た。日常的にウォーキングを取り入れ、心身の安定を図っている。又秋頃より空き段ボールを整理し、地域のために提供して来た。毎日の生活リズムを崩さない様支援に努め、穏やかで充実した生活が過ごせる様支援してきた。

【3】ケアホーム夢未来《グループホーム介護包括型》

定員14名のケアホームだが、現在は男子6名女子7名の利用者が入居者している。ハード面では、台風15号の影響で公園側のフェンスが倒れてしまったので火災保険で修繕をした。いままで何度も強風で倒れているので、風の影響を受けないフェンスにした。未来棟は宿直職員の他に朝・晩男性職員を1名増員し、さらに各棟に朝食作りの世話人を配置するようになってより手厚い支援ができるようになった。入居している利用者さんもケアホームでの生活にすっかり慣れ、和気あいあいとした雰囲気でも過ごしている。

【4】相談支援事業所キャンディ

新たに1名の支援を開始し、ポニーの家利用者65名・ポニーの家以外の利用者43名、合計108名の相談支援を行なった。

<p>支援内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問・電話による相談対応 ・福祉施設見学同行訪問 ・ご本人・ご家族・関係機関との担当者会議の開催 ・通所施設・短期入所事業所の紹介、利用開始までの手続き支援 ・通所先変更のための手続き支援 ・入居グループホームの開拓 ・居宅介護支援事業（ヘルパー、通院等介助）の利用日調整、利用開始手続き支援 ・病気の進行に合わせた福祉サービス・医療・住環境の総合的なコーディネート ・生活保護申請支援（申請手続き、受給開始までの生活費のやりくり相談対応） ・介護保険制度利用開始支援 ・要保護児童対策地域協議会会議への参加 ・引きこもり・通所困難者の外出支援 ・感染症（疥癬）罹患者の治療、再発防止のための環境整備 ・成年後見制度利用開始相談対応 ・虐待防止のための支援 ・出産支援（妊娠から出産までの環境整備、母子の健康・安全確保、その後のケア等） ・その他緊急対応
<p>連携した機関</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所（障害福祉課、社会福祉課、子育て支援課、高齢福祉課） ・障害福祉サービス事業所（通所施設、居宅介護事業所、グループホーム） ・障害者就業・生活支援センター ・生活困窮者自立支援事業（くらしサポート）事業所 ・成年後見制度利用支援センター ・医療機関（医師、理学療法士、相談員） ・訪問看護ステーション ・発達障害者支援センター ・ケアマネージャー、介護保険事業所 ・地域包括支援センター ・保健センター ・児童相談所 ・特別支援学校